

西川産業(株)品質管理室室長	池田 努 様	
アサギ(株)取締役東京支店長	浅黄 利洋 様	
日本ふとん製造協同組合専務理事	只野 悟 様	
富士ベッド工業(株)取締役営業部長	小野 弘幸 様	
まくら(株)代表取締役社長	河元 智行 様	
(一財)ボーケン品質評価機構東京事業所主任	丸山 智生 様	
(一社)日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良	中村 富夫

JBA 第 4 期：第八回まくら部会 議事録

記

1. 開催日時 平成 30 年 1 月 15 日 (月) 13:30~15:30
2. 開催場所 (一社)日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内
東京都中央区日本橋小舟町 7-2 小舟町 243 ビル 7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) 詰めもの総称について
(2) 品質表示ラベルへの具体的表記の検討

[まくら品質表示ラベルの表記例 (案)]

分類	頭部用まくら
名称&サイズ	植物系天然素材入りポリエステルまくら (ミドルM)
商品名 (品番)	あずきちゃん PART 2 ABC1002000-18
組成：まくらがわ	表：キュプラ (バンベルグ) 100% 裏：綿 100%
組成：詰めもの	ポリエステル 100% (小豆 800g 入り)
がわサイズ	63 × 43 × 5 c m
高さ調節	可 ・ 不可
表示者	会社名：○○○○(株) 連絡先：(所在地 又は ☎) 原産国：○○

■まくらカバーは、70×50 c m (L) サイズをご使用下さい。

- (3) まくら事業者 120 社と、経産省等へ 新ラベル内容 告知打診について
- (4) その他

議事録

議題 (1)

池田部会長：まくらの業界表示策定が決まれば、経産省支援の推進事業である J∞QUALITY ブランドの付与認証基準も併せて準備していかなければならない。

本日は、まくらのラベルは小さいことを念頭に名称・表記検討を協議する。

中村 JBA：天然文字は不用ではないか。詰めもの総称は家表法上の問題はないか。

丸山委員：法律上は繊維指定用語のものを使用することが原則である。それ以外のもの

でウレタンフォーム等があり、形状明記はしなくてよいのか。

奥谷専務：指定用語に準拠して、植物系とかの表現はやめて素材表記の方がよい。

河元委員：素材名の表記を希望する。アレルギー患者には特に注意が必要となる。
但し、形状までは多種にわたり表記しないほうがよい。

只野委員：家表法繊維指定用語があるものは使用することだ。

池田部会長：詰めもの総称である、植物系、動物系、鉱物系素材表現は使用しない。家表法繊維指定用語表記を原則とし、形状表記もしないこととする。

家表法繊維指定用語に含まれない下記素材を、まくら素材用語名称とするか。
また、この他に検討すべき何かがあるのか次回までにノミネートして頂きたい。

- ・籐、竹炭、木炭、活性炭、ヒノキ、スギ、木、種、梅の種、さくらんぼの種、パンヤ、カボック、へちま、落花生殻、あずき、豆、そば殻、ラベンダー、イグサ、粃殻、茶
- ・石、陶器、マグネット、銅、トルマリン、ゲルマニウム、レアメタル、塩、岩塩、シリカゲル
- ・ウレタンフォーム、ジェル、空気、水

議題（2）

池田部会長：まくらがわは、表 × 裏 × マチ で表記することとする。

ラベル大きさは、容易に判読できる文字の大きさによる。GMS 指定文字大きさはフォント 8 までなので、次回までに原寸大で用意致します。

議題（3）

奥谷専務：まくら、ウレタン・敷、ふとん表記自主基準策定を 2 月一杯でまとめる。それを所轄官庁、小売業界、消費者団体等へ説明をして、3 月 20 日 JBA 役員会に呈上したい。早ければ 4 月秋冬物展示会品に添付出来れば、業界の話題作りとなる。2018 年秋冬から市場展開し 2019 年春夏ものまでには浸透普及を図りたい。

議題（4）

池田部会長：今回は、2 月 16 日（金）PM1:30～4:30 で 3 時間コースで開催致します。

以上